

FDG-PET/CT検査同意書

【FDG-PET/CTについて】

微量な放射線を放出する薬を投与しその分布を調べる検査で、副作用の極めて少ない検査です。検査費用3割負担約2万円

【FDG-PET/CTの被ばくについて】

標準体重の方で8～10ミリシーベルトになります。同じ放射線を使用するCT検査では2～15ミリシーベルトとなります。

【FDGについて】

糖代謝を検出するためのお薬です。糖分摂取や運動の影響を大きく受けます。

【FDGの副作用について】

重篤な副作用の報告はございませんが、稀(1%程度の頻度)に嘔気やそう痒感をともなう場合があります。

【注意事項】

- ①検査前6時間以上の絶食および糖分の制限 心疾患検査は24時間前からの低糖食および18時間前から絶食)
- ②糖代謝に影響を及ぼす糖尿病治療薬(インスリン・血糖降下薬等の血糖薬)の制限
- ③筋肉に集まる性質を抑制するための前日および当日の運動の制限 ※当日は持続血糖モニターははずしてください
- ④投与後24時間以内の授乳および12時間以内の乳幼児との密着の制限

【検査禁忌】

体内埋込型除細動器(ICD)は原則検査ができませんので、前日までにお申し出ください。

【検査限界について】

血糖が高い場合や病気の種類や大きさによっては病気が発見されない可能性があります。

【依頼医およびご家族様へ】

職員の被ばく防止の観点から、日常生活に介助が必要な方への検査および緊急以外での同日他検査はできるだけお控えください(依頼時は要相談)。検査2日以内の内視鏡・下剤・ビグアナイド系薬服用、1か月以内のバリウムやガストログラフィン検査は検査結果に影響する可能性があります。休薬については依頼医の判断をお願いします。聴覚・視覚などの障害や1人での移動が困難な方はご家族などの同伴およびお手伝いをお願いします。

【検査の中止について】

検査に使用する放射性医薬品は使用期間が非常に短く、保存が出来ないため予約時間に合わせて注文しています。そのため以下の場合には検査を中止する場合があります。

- ①食事制限や内服制限が守られていない場合および予約時間が守られていない場合
- ②自然災害などで薬の配達が遅れる場合および装置の故障などで検査が遅れる場合

【検査の変更・キャンセルについて】

検査の予約変更およびキャンセルは検査前日の15時までにご連絡ください。なお患者様の都合(食事制限が守られていない、遅刻などを含む)での検査当日のキャンセルや無断キャンセルされた場合は使用予定であった医薬品の実費49,500円(税込)をお支払いいただく場合があります。

私は、医師よりFDG-PET/CTの必要性を説明を受け十分に理解しました。

年 月 日 時

患者氏名 _____

代諾者氏名 _____

(続柄: _____)

今回の検査について上記の項目について説明し同意を取得しました。

年 月 日 時

医師氏名 _____